校訓	真 善 美	平成28年度学校だより 「荒中だより」 第23号	発行日	平成28年10月14日
教育目標	自主、自立、感謝の精神を抱き、 未来を拓く生徒の育成 -豊かな心、確かな学力、健やかな体を育てる-		発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長　難波 重之

見えない宝

中間テストが終わりましたが、実力は発揮できたでしょうか？テストが返却されてきたらしっかりと振り返りを行ってください。

さて、毎週のように各会場で新人戦が行われています。１０月２日の男子テニス会場で、荒中生として誇らしく思う話しを聞きました。他校の先生が古久保先生に、「荒中生が掃除してますよ」と教えてくださったそうです。

気になって見に行くと、２年生数名が選手用控え室の周辺を掃除していたのです。**「試合まで時間があるから」と自主的に始めた**ようです。素晴らしいことだと思います。

今年の夏は、リオデジャネイロ・オリンピックで日本中が盛り上がりました。前回ロンドン・オリンピックで惨敗(ざんぱい)に終わった男子柔道は、全階級でメダルを獲得する大躍進(だいやくしん)を果たしました。**柔道の選手達は、自らウォーミングアップ会場の清掃や、たとえ疲れていても次の選手の試合を率先して応援する**など、試合以外でも成長が見られたといいます。井上康生(こうせい)監督は、常々**「最強だけではだめだぞ。最高の選手になりなさい」**と選手達に言っているそうです。

「最強」とは、オリンピックでは金メダルを獲ること。では、「最高の選手」とはどんな選手のことでしょう。それは、人間として素晴らしく成熟(せいじゅく)した選手のことだと思います。**周りの人が応援してくれるような人間、後輩があこがれるような先輩**が「最高の選手」だと思います。そして、最高の人とは、**どんな立場になっても常に謙虚(けんきょ)で礼儀正しく、周りに気遣(きづか)いができ感謝の気持ちを忘れない人**だと思います。

まもなく新人戦も一段落し、長い冬場の鍛錬（たんれん）の時期に入ります。この時期に、今一度基本を大事にした練習を行うとともに、人間的な成長を期待します。

最強かつ最高の荒中生を目指して!!

ビブリオバトルで優勝!!

１０月２日（日）、川西市アステ市民プラザにて、『ひょうご子ども読書推進フォーラム　阪神・丹波地区フォーラムビブリオバトル（中高生の部）』が行われ、**２年生真嶋千咲さん**が見事優勝しました。真嶋さんは、１２月１８日（日）、神戸市勤労会館で行われる『ビブリオバトル甲子園』に出場します。さらに磨きをかけ、頑張ってきてください。

〈きらめけ!!荒中生!!〉

○８月に行われた兵庫予選会において優勝した、陸上競技部の**柴田賢太郎君（２年）**が、１０月２８日（金）から日産スタジアム（横浜市）で行われる『第４７回ジュニアオリンピック陸上競技大会』に出場します。

ベストが更新できるように頑張ってきてください。

○１０月２日（日）、松山市青少年センターにて、『第１４回全日本クラス別けん玉道選手大会』が行われ、**３年鏡堂野乃夏さん**が「SA クラス」で準優勝しました。

バドミントン（伊丹市新人大会　10/1　緑ヶ丘体育館）

団体：　優勝　　シングルス：　優勝 榮阪　３位 岩本

ダブルス：　優勝 東野・田口、　準優勝 山本・加藤、　３位 吉田・川端

バスケットボール（伊丹市新人大会　10/2･8･9　緑ヶ丘体育館）

男子　準優勝　　女子　準優勝

卓　球（伊丹市新人大会　10/1　男子：西中　女子：荒中）

男子 ３位　女子 ３位

バレーボール（伊丹市新人大会　10/2 天王寺川中）男子　３位

自信と誇りを持てる学校を創ろう!!